

連合北海道 佐藤のりゆき氏の推薦決定！

連合北海道は、2月24日、第59回地方委員会を開催し、今春実施される北海道知事選挙の候補予定者として、「佐藤のりゆき」さんの推薦を決定した。

連合北海道工藤会長は、冒頭、候補選考が遅れたことのお詫びと選考経過の報告を行い、「残された期間は短いですが、組織の総力を挙げて必勝を期する」と挨拶した。

その後、出村事務局長より、「佐藤のりゆき」さんの推薦を含む知事選挙の取り組み方針が提起された。

会場からは、4つの産別・地協から選考の遅れに対する意見や今後の取り組み方法への要請が出されたが、全員、今日以降、戦いに全力を挙げることが述べられ、「佐藤のりゆき」さんの推薦が確認された。



これを受け、工藤会長から佐藤氏に推薦状が交付され、佐藤氏が「この5－6年の北海道に不安を感じてきた。疲弊感・停滞感、前に進んでいない印象である。20年後、30年後豊かな人生を送れないのではと危惧する。」「この10数年の北海道は、主語が「国」となっていたが、これからは「北海道」を主語に変えねばならない。決して国の出先ではなく、北海道のみんなで北海道の自治を行う事が北海道の生きる道である。皆さんと一緒に北海道を前に動かしていきたい。」と決意を述べた。

最後に、統一自治体選挙の勝利を期して、団結がんばろうを三唱して地方委員会を終えた。

知事候補予定者も決まり、これから統一自治体選挙闘争が本格化していくが、全組合員・家族・OB一丸となって、選挙闘争に臨んで行く。